

山本かずひと



令和8年度予算編成方針について

今月の区政報告は、令和8年度の予算編成方針についてです。去る、8月27日の庁議において、新年度予算に関する方針が決定されましたので、その主な内容についてご報告させていただきます。毎年8月は、新年度予算の獲得に向けて、各種団体等からの予算要望を伺うります。私も関係団体や個人の方から様々な予算要望を予算編成について考え方をまとめます。その後、9月における予算案の策定に入ります。その後、10月にはその後は財政課長、企画政策部長そして区長査定と続き、8月は、ラジオ体操、盆踊り、夏まつり、旅行会親睦を深めながら様々なご意見も頂戴いたしました月20日）において実現を図って参りたいと存じます。※写真は、2025年日本建築学会賞を受賞された、設計をした「天神町 place」です。建物としては珍しい日本建築会の最高称号の作品が文京区にあることは

させていただきます。毎年8月は、新年度等、ヒヤリングが実施される時期とな伺わせて頂きました。区側は、先ずは各部局が予算方針に則って各事務事業各部局と財政課のヒアリングが始まり、いて、年内には原案が固まります。等、様々な行事に参加させて頂きました。ので、9月定例議会（会期：9月4日～10

伊藤博之工学院大学教授がい、U字型の建築物です。とても誇らしいことです。

予算編成における経費の見積もりについて

- 1) 新規事業及びレベルアップ事業については、類似事業との統合を行うなど、徹底した前提として経費を見積もること。
- 2) 既存事業については、事業の効率や優先順位等に視野に入れ、より効率の高い手法への見直しを図ること。なっている事業は、各部において縮小や廃止を積極的
- 3) 経費の見積もりには当たっては、過去の決算他区等における類似事業の実績等を十分に分析し、

既存事業の抜本的な見直しやスクラップ・アンド・ビルドを留意し、部を越えた統合等をまた、効果やニーズが希薄とに進めること。状況、あるいは、本区または合理的に見積もること。

内部努力の徹底及び業務の見直しについて

- 1) 事務事業の実施に当たっては、組織、人事及び予算執行などあらゆる観点で徹底した内部努力を尽くすこと。
- 2) 人件費については、あらかじめ必要となる事務量等を正確に積算した上で、引き続き抑制に努めること。
- 3) 文京区人材確保・育成基本方針に示すDX推進に係る内容を踏まえ、積極的なデジタル化により、質の高い行政サービスと区民の利便性を維持しつつ、効率的な業務遂行と更なるペーパーレス化の推進に取り組むこと。
- 4) 情報システムについては、費用対効果を十分検証し、効率的なシステム運用に努めること。
- 5) 建設コストについては、計画・建設から維持管理までの各段階において、品質確保を踏まえながら民間活力等を積極的に導入し、コストの縮減に鋭意努めること。

第63回文京区観光写真コンクールについて

現在区では、観光写真の作品を8月より募集しております。締切りの9月30日が迫って参りました。皆様からの応募をお待ち致しております。文京区内の歴史的な建造物や大名庭園、名所・旧跡、緑豊かな景観など、一人5点まで、一般部門とジュニア部門（小・中学生）の2部門で、各種表彰がされます。入賞作品については、文京区観光協会写真展（12月13日～15日）文京シビックセンター1階ギャラリーシビックにて展示される他、各種観光に関するパンフレットや区のホームページにも掲載されます。併せて、懸賞金や図書カード等も授与されます。※詳しくは、文京区観光協会までTEL：3811-3321